

うさぎ山プレイパーク



つるしん



プレイパークには
駐車場はありませぬ
近隣等の迷惑に
ならないで下さい。
コインキヤングも
ご利用下さい。

2021, 12月

日	月	火	水	木	金	土
			①	②	3	④
⑤	6	7	⑧	⑨	10	⑪
⑫	13	14	⑮	⑯	17	⑳
㉑	20	21	㉒	㉓	24	㉔
㉕	27	28	29	30	31	

お知らせ

- ・冬季休園 12/27(水)~1/4(水)
- ・書き初め 1/6(水)~1/8(土)
自由に書い下さい。
- ・お正月も遊ぼう 1/6(水)
12月の残すおまじないにお正月遊びとさせていただきます。
- ・どんと焼き 1/9(土)点火は慶応大。(雨天時1/6)
お祭りには5日より集められ、プレイパーク開園中にお祭り下さい。

2022, 1月

日	月	火	水	木	金	土
	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1
2	3	4	⑤	⑥	7	⑧
⑨	10	11	⑫	⑬	14	⑮
⑯	17	18	⑰	⑳	21	㉒
㉓	24	25	㉔	㉕	28	㉖
㉗	31	プレイパークの日 開園時間 10:00~17:00				

④ 白のいっせいの巻の子育てカフェ
12/1(水)・1/2(水) 10:30~12:00

⑤ 遊ぶくかめつ子【神奈川県遊ぶくかめつ子事業】あんよできない子
12/8(水)・1/2(水) 10:00~15:00
11:00~14:00 フォンズ ミニコンサート 11:45~宝珠の会 14:00

⑥ 親子でどんと焼き 11:00~13:00
12/9(水) 両子葉のあじふ 毎週 親子で100円
1/6(水) 風とあじふ 書替えお祭りを一緒にして下さい。

⑦ 出前せぼね 10:00~15:00
12/9(水)・1/6(水)
子育て支援拠点のスタッフによる 子育て相談も可。

⑧ 自分まじりでお茶会
12/6(水)・1/6(水) 11:00~13:00
コア棟で、セルフサービスでお茶を飲みます。

⑨ 田舎車(草刈車) 12/8(水)・1/2(水)
⑩ 火は風の強い時には使えません。

片倉うさぎ山 プレイパークとは

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーとした誰でも遊べる自由な遊び場です。
子ども達のやりたいことが自らの手で実現できることが大切だと考え、子どもの視点に
立って遊び場の環境をイキイキさせるための大人プレイリーダーが常駐しています。

子どもの育ちを大切にしたいプレイパークを 応援しています!



SEITRAL
YOKOHAMA

オリンピック選手も選出! 40年の指導実績
セントラルスイムクラブ横浜
お問い合わせ 045-491-3313



子どもの通学とママの自転車移動に/
かっぱぼんちョ 045-294-2887



NEVER GIVE UP 西野実 専属! クラブHP
横浜がもめスポーツクラブ
少年、少女のサッカークラブ
045-491-3313



2021 年度

あしあと

うさぎ山 20 才になりました！ あのプレリーダーは今…④



20 年の間うさぎ山で常駐していたプレリーダーに、
あこのころの思い出エピソード & 現在どこで何をしているか、近況報告をしてもらいます。

2006 年から、私たちの願いが叶い、プレリーダーの雇用が可能になりました。



わたちよ 2008 年～ 世田谷の羽根木プレーパークで育ったわたちよ。
いつも真剣に子どもたちのことを考えて現場に立っていました。

片倉うさぎ山プレーパークの皆様、20 周年おめでとうございます。

片倉うさぎ山プレーパークで働いていたのはたったの 2 年間でしたが、子どもの居場所を作るにはどうしたらいいのかずっと考えつづけた時間でした。「ありのままを受け止めるとはどういうことなのか」、「子どもの話をちゃんと聞いているのか」、「ちゃんと伝えられているのか」悩む日々でした。

そんな中で毎日子どもに助けられて現場に立っていたと感じています。中学生に激怒した後、落ち込んでいる僕に「遊ぼうよ」と声をかけてくれた小学生。「今はそんな気分になれない」と断った僕に「そんな時だから遊ぶんでしょ!」と励ましてくれてありがとう。上手く伝えられない僕に「言いたいことあるならハッキリ言えよ」と言ってくれた高校生。おかげで「自分が話をできるのは、聞いてくれる子どもがいるからだ」と気付くことができました。

毎日「自分がいない方が子どもは思いっきり遊べるのではないかと」落ち込み、「なんでこんな自分にわたちよ遊ぼうと声をかけてくれるんだろう」と不思議に思っていました。子どもの力になりたいと思いながら、結局自分が支えられて。たくさんのお話を聞かせてもらってありがとうございました。みんなもう大人になっているんだろうなあ。これから片倉うさぎ山プレーパークが未永く続くことを祈っております。

やのん 2010 年～ 毎日うさぎ山で子ども達と走っている姿が思い出されます。
いつでも一所懸命のやのん。今は母としてうさぎ山を支えてくれています。



20 周年おめでとうございます。私が常駐プレリーダーとして片倉うさぎ山プレーパークで働いていたのは 2010 年春から 4 年間でした。プレリーダーになる前は幼稚園教諭として働いていました。お稽古や行事が多い幼稚園で与えるものが多い幼稚園でした。自由に遊べる時間に「せんせい、なにしてあそべばいいの?」とやってきたり、「できないからやらない」と失敗を恐れて新しいことに挑戦しつづける子どもの姿が見られる事が多かったです。遊ぶ中から、やりたいことを見つけていく力が、将来幸せを掴んでいく力になっていくという考えを持っていた私は、子どもとの関わり方に疑問を感じていました。そんな中出会ったプレーパーク。初めて見た時は衝撃でした。失敗を恐れて、自分のやってみたいことを見つけ、果敢に挑戦していく子ども達。好奇心でいっぱいな生き生きとした笑顔で自分らしく遊ぶ姿。そこには自由な時間、空間、そして子どもありのままの姿を認めてくれるプレリーダーや大人や仲間達の存在がありました。こんな環境の中で子どもと関わりたい! 私ち子ども達の湧き上がる「やってみよう!」気持ちを引き出すお手伝いをしたい! と願い、プレリーダーになりました。

場の遊具も、来る子どもたちも、遊びも、同じ空間にいるのに一日として同じ日がない。今日はどんな一日になるのか、ワクワクする毎日。アプローチの仕方でも子ども達との遊びが発展していく面白さ。遊びで人と人がつながっていく喜び。うさぎ山で過ごした 4 年間は本当に楽しく、貴重な経験をさせていただきました。現在 2 児の母。こんな素敵な環境の中で子育てしたいと思い、うさぎ山の近くに住んでいます。我が子はうさぎ山に通い、泥だらけになりながら駆け回って遊んでいます。「楽しい!」と心の底から湧き上がってくる子どもたちの笑顔を見るのが幸せです。これからも片倉うさぎ山プレーパークが、子ども達が自由に自分らしく遊べる場所としてあり続けられますよう、応援しています。



それを楽しめるかどうかは自分次第

かいかい

この前、幼児Tと遊んでいてこんなことがありました。手すりについた水滴をみてTは「てんとう虫で遊ぼうよ!」と言いました。カいかいは理解ができず「?」となっていると、Tは人差し指の腹に手すりの水滴をのせ、「ほら!てんとう虫!」とみせてくれました。なるほど、そういうことが、水滴が指の腹でてんとう虫みたいな形に丸くなるのか。思いがけないことでした。その後、Tとカいかいは、せっせと色々な指にてんとう虫を作って一緒に遊びました。

今まで、たくさん子どもと遊んできました。でも、手すりの水滴で遊ぼう、ましてや水滴がてんとう虫みたいな形になるなどは考えもしなかったので、このTとの遊びはちょっとハッとさせられる出来事でした。Tとカいかいは同じ水滴を目にしている、そこに見る世界はだいぶ違ったのです。

ちょっと面白い話があります。人は目にする世界を認識するとき、目にしたものからは1割、残りの9割はこれまでの体験等、頭の中に既にあるもので認識する、という科学の世界の話です。だから、目をつぶって寝ていても、映像のある夢を人は見ることができるとか。つまり、Tとカいかいが同じ水滴をみても9割は違うものとして認識していた可能性がある、ということ。例えば、カいかいの場合、水滴は「傘から垂れ、靴や鞆を濡らすもの」とか「濡れると寒いもの」など、ちょっと面倒なイメージが多いかもしれませんが、Tにとってはもっとワクワクするものであったのかもしれない。

たまに子どもに「何か楽しいことない?」と暇な様子で言われることがある。

実は楽しいものはそこらへんに沢山ある。それを楽しめるかどうか、楽しいものだと認識できるかどうかは9割あなた次第。(かもよ!)

「楽しさ」は体験の上に広がっていく。とりあえず色々チャレンジすることで楽しいことは増えていく。(かもよ!)

悪口が言いたくなるのはなぜだろう?

ドナルド

最近うさぎ山で遊んでいる子たちの中で、わざと相手を傷つけたり、下に見るような言い方をしてしまうことがあるのを時々見かけます。コロナ禍で我慢することが多くて、ストレスがたまりますよね。それだけではなくて、本当は言いたいことがあったのに、その場では我慢して飲み込んで、お腹の中にイライラがたまってしまっているのかなと思うことがあります。そうして、誰かに悪口を言うことでストレスを解消しようとして、その一瞬はスッキリするかもしれないけれど、きっとまたなんだか嫌な気分がたまってきてしまう。

どうしたらいいのか…。

方法のひとつは、気持ちを話すことだと思います。イライラする時は「今イライラしている」や「気分が落ち着かない」と話したり、嫌なことをされたら「それは嫌だ」と相手に伝えることです。相手に伝えられなくてイライラすることがあったら、信頼できる人に話してみましょう。自分が「何をどう感じているか」を大切にしよう。

偉そうなことを言ったけど、私自身もそうできない時もたくさんあります。嫌なことがあっても平気なふりをして気持ちにふたをしたり、周りの人にわからないようにとりつくろったり。その方がうまくいくこともあるし…と思ってしまったり。周りの人にどう思われるか気になったり。でも、自分の気持ちに気がついて、話して、相手に受け止めてもらえると、とてもすっきりします。大人になっても、まだ練習中です。だんだんとお腹の中のイライラが減ってきました。

